



家族で楽しめる友愛の雰囲気

去る七日(月)午後一時、時よ
町野沢温泉山荘本林に帰郷
し、親朋知友を迎えて、帰友ロジ
「調理室」にて、

これに先立つて理事長は、石山
橋親父常理理事等約千名が、遊石
山荘に料理などを納めて、でき
ば、これについて焼酎を加えた。各位

の口には、れて充分あめ、いい
満足の色がみえ、

帰友ロジは、友愛会荘の敷内
に建て、十箇間、部屋、六疊
の間四、部屋、約三、支の人がおれ
る利用になっている。長が、友愛
会を利用しているのの中、

山荘を利用しているのの中、

今更で、ホ・ホ、ホ・ホと、し利



第二回 アジア核禁会議開催

[illegible]

実りある活動を展開

[illegible]

第三回常任幹事会開催

事務局長は八人の他、柳沢定もに深津常雄が自説役の過去作を基礎資料として作成するの意見が、致した。内容は初な解り易い理想構成とし、百の新書版程のものである。

シヤリナー嬢帰国

シャリフア嬭は、二年間の寧ろ終りの後、特に榊沢友愛山荘を拠点に山荘に泊るホステスと國際親善を果すかわり、近くの小旅行を重ね、日本の現状について

は、奥田吉郎常任相談役、辻弘常任常事、関東学生部役員に會員、城西支部支部長渡部（幹事）並びに役員、會員、

◆暑中お見舞申し上げます。小生毎日バスに乗っていて気が付くことであるが、種々な人がいるようである。感じの良い人、悪い人、気分が良くなる人、そうで

了した。

渡辺昇二氏帰國

本会創草分げ時、氏の貧乏で、現在フツルにおいて、木蘭で活躍してゐる渡辺昇二氏が、七三日羽田港に帰つてきた。

本会が土曜會で、

腹巻の中に入れてゐるおねえさんたち、二三日の事業の中、リタイアがなにも参加出来ないかたに、いつか氣分を癒すところを心掛けて、お細心の努力を要するけれども、同時に、事業に参加し、袖口所が、この會員になるよ。まださういふ、新聞



い合た。
 なお、渡辺氏は、週間星折在
 プシドルへ帰った。二、三年後には
 まふりたといふ付加えてい
 た。

【福地会長と懇談する渡辺氏】

を其のうちに骨骨折り頂いた総
 理府警務局に心から、ありがとうと
 こと言いたい。同時に、青少年が
 体としては優秀な団員であり青年
 の船の意義を高めるよう努力した
 いのである。 和尙

静岡県に二組織誕生

意氣高い富士、田方両支部

本会より奥田君と総務部長相模が、辻谷勝彦君（臨時事務長）が出席し、当日は新聞紙組の伊東圭三氏、三島支店・田中節子氏等を含む約百十五名ほどの参加者であつた。

司会合衆会社佐々木さんによりおこなわれ、坂本龍馬の開府の辞加藤秀次雄輔理事長の統制、友愛精神にまついし奥田君と総幹事、来賓皆辭して奥田君が常任理事に就任後、佐々木さんのメッセジ及び祝電の披露がおこなわれた。

議事に入り、最初に堀内昌吉書記から大梅美奈さんを選出し、員外退席の行事を③支部規約の大成を終した。

結成大終了後、伊東支部の友情出演下、フロッグ乙によりフオクワンの演奏、合唱がおこなわれ、和歌ありのちになされた。

新設は次の通りである。

参 予　佐野誠、松井正
支部長　加藤久美
事務局長　落合信子
会計　佐野千尋
監　査　佐野誠、松井正
支部委員　渡辺由緒、岩好信
大森天、佐難子
大田正一

※新事務所
静岡県浜北市市立局
加藤英事務室内

よす」と。又その向を変へるといふが、この機に時に必要かといふ疑問がある。私には希望を以てする事であり、又はある目的を不事である。私達はいつの日か世代交代して「友愛」をついての旗印として青年心を結びたいといふことになり、年若く志高く支部結成にあたり私達は親睦主基提揚互助の本原則でめ相互尊重、相互扶助の二つの面をあげ、今後私達の支部活動の基となる兵衛互助の支助活動の基となる兵衛互助の一人一人の心を象徴するものとする。そして私の日本国を代表するものとする。それは私の発展の為、そして日本の発展の為、そして世界の発展の為、というものである。

政部長 井川一見

終了後、バンド演奏のアトラクションに一時を過し、解散した。新役員はの通りである。

議事終後、井川一見政部長が役員代表挨拶を行い、荻島恵君が祝成喜宴を朗読、関口端そのの閉会の辞をもってごちと終わりを飾った。

議事終り、井川一見政部長が役員代表挨拶を行い、荻島恵君が祝成喜宴を朗読、関口端そのの閉会の辞をもってごちと終わりを飾った。

意欲に燃

第七

花壇連荒北海支部定例会
草原屋山喜喜部等では去る月
二百〇二午後二時より第七北
海支部連荒大会礼祝町北海
ターヌホテルにおいて開催
た。本部が総代理幹事長出た。

落務所 體園県用田町大町大
二三班、電72三番
結成宣言

意欲に燃る新体制

第七回道連大会開催

【北海道漁業北海道支部連合会会
長】三浦市郎郎 氏は七月二
日（土）午後一時より第七回北
海道支部連合会において「北海
道タイタス 本丸」を刊行し
た。本邦より尾形短幹事書が出
た後、議団に去さるゝ。高橋

副会長 三浦 吉治
高橋 謙二
若松 誠樹
土谷 容一
幹事長 小池 雄三
副幹事長 堀 征郎
事務局長 吉野 孝

ます。今往けなく、来ても成功すべく、努力よと感念した東部支部連合会（会長・清水幸重）では去る二月二十日（土）、山に参加する千四名の下宮孝巳がなつた。

二は静岡市東支支部「支部長」の認識を深めること、役員間の意志統一を水泳を通じて広めることであつた。

本報記者は静岡常任幹事（総務部長）が参加し、①友友の歴史について、②友友の理論について③友友運動の進め方についての以上

6 日華生親善協會設立總
會(後三時 於昌茂)
7 早朝聯會(前八時 於
谷中墓地)
第14回中央指導者講習
會(七日九日 於噫井沢
友藏山王)
25 青少年共進會運動推
進協議會任委員會(後一
時半於都道員會館)
第三回幹部會議(後六
時半 於本部)

常幹に毎回出席す

猪苗代支部
清水
文夫

地方常幹ハイライト

には猪蹄(しほひ)もつての音の出ている。彼は今年十四回の南大會で福原雄吉局長野郎連君の男を推して常幹に當り、北大參加者として印象が深いことと想うしかながら、彼が常幹になつたのは本會の活動歴からいへば運動かといふ一感もないであらう。彼が昭和三十一年日本赤十字社青年部会去去年四月十四日午四時、善くまじめな心づきで活動してゐる。その間

猪にまやられて死ねたことに對して當然たるためである。当財、本会の川田芳男、常任幹事と共々運動して久松學士に毎回出席す

猪ととりなら、同志を導いて月には支部の結成に至った。後十四年までの支部長として活躍してきてゐる本会のうち組織

団体にあつては二つの活動を長く続けたいといふだけでも大要であり、その善男好女は昭和三十年には支部連合會を組織しており、推されて會長となり、既に四十年なり、既に三度づつ活動してゐる。

猪苗代支部 清水 文夫



選士の任を充ちし結成であり、その次第に解いて結成を成す彼らにも、この懐があらた。それは彼が支部長であり、県連会長の時とはなほ、會員の選定にかかつてゐた。星屋貞雄の教長は、はつきりといふやうに聞いてゐるのだが……

彼は狂言師である。同穴か！と云ふ。猪熊から一泊二泊と必ずしも時間通りに振てはゐない、うゝたゝけも他の幹に頼ることを承け、彼のうゝたゝけの演習員に友愛館の連合を成す。彼に益する事もある。彼に益

秀麗富士山に登る

伊東都連で合同計画

「伊東藩・富士八ヶ岳をうへに言
葉に、伊東支部支部長・窪田忠
三郎・三島支部 都通 國男等
主権の第一回、伊東・奥平・東中
登山は、七月二十日から二十三
日行なわれた。
今夏、登山には最高の晴れた恵
まれたけれども我々四日間の行程に
対しては命であつた。
伊東支部、三島支部の軍吉司
予定では午前四時、頂上に昇真し
御光の仰ぎ、伊東支部の二の峯
金おろす予定だったが、この天候
れどつていふ表現もなかつた。

今回の企画はたいへんラック
スムードの中において友愛につ
いての認識を深めることができた。
今後は、研修会についてもこの様
な企画が次第に増えてくる様な気
がする。

中央日報

- 7/1 体力つて推進企画
大会 前九時半 於九龍體育館
 - 北通「ブロック研学会」
(一日) 於北海一
二 鳩山 前部長金錦雄挨拶
(前時) 於(國府)
北海連大会 後時
(於北海一) 於本社
推進連大会 後時
於都市公園
 - 3 海老連青年行会 後六時半 於(山一) 於本社
 - 4 第四回常任幹事会 後六時半 於本社
 - 5 日青協懇談(後時)
於日青青年
 - 6 日青青年親睦會設立総会 後三時 於民衆
早朝懇談会 前六時 於中區
青年連青年行会 後六時半 於(山一) 於本社
 - 10 野矢友雄友ロジック筆式 後時 於井沢
世界少年交流協會定期派遣田丸英十時 羽田
H シンワ 於(山一) 於本社
 - 11 時 發揚振振
友愛懇談會(後六時) 於本社
 - 12 キンワ準備委員會 後一時 於本社
落回 都連常任委員會(後六時半) 於本社
友愛移動化映映北遊北出
 - 14 中連委員會(前一時) 於日青
15 境育青少年指導者懇談 キンワ大会(於本社)
日青青年師範社設立總會 後一時 於其連
國道養育青少年センター(後時 於(山一) 於本社)
 - 16 田丸友都種友大会 前十一時 於(山一) 於本社
友愛 國際「フ打会」 於本社
20 キンワ準備委員會 後一時 於本社
21 中連 調査研究 委員會(後時) 於中連
22 友愛 國際「フ打会」 於本社
23 世界少年交流協會「ロ」 於本社
24 核実験 調査委員會 後一時 於其連
25 青年連青年行会 後六時半 於本社
26 世界少年交流協會「ロ」 於本社
27 青年連青年行会 後六時半 於本社
28 世界少年交流協會「ロ」 於本社
29 世界少年交流協會「ロ」 於本社
30 世界少年交流協會「ロ」 於本社
31 キンワ委員會 後一時 於本社
32 世界少年交流協會「ロ」 於本社
33 世界少年交流協會「ロ」 於本社